内房線の着実な復旧と
防災・減災対策に係る要望書

令和８年１０月２８日

市原市　袖ケ浦市　木更津市　君津市　富津市

内房線の着実な復旧と防災・減災対策に係る要望について

内房線は、千葉県南部地域と千葉市方面を連絡し、市民生活や経済活動を支える都市基盤として重要な役割を果たしております。

令和８年９月２１日に発生した、台風第２５号の影響により、姉ケ崎駅～長浦駅間では、運転見合わせが続いておりましたが、１１月９日（月）から運転再開の見通しが示されました。

未曽有の災害の中、貴社が早期復旧に向けて全力で取り組む姿勢を示され、また、いち早く代行輸送の措置を実施いただいたことに対し、沿線自治体として心より感謝申し上げます。

併せて、昼夜を問わず復旧作業に従事されている関係者の皆様のご努力に深く敬意を表します。

沿線自治体といたしましても、一日も早い復旧の実現に向けて、関係機関との連携、情報発信その他必要な協力については、最大限行ってまいる所存です。

一方で、運休の長期化は、市民生活はもとより地域経済にも大きな影響を及ぼします。つきましては、下記の事項について、要望いたします。

記

１　着実な復旧と運転再開

姉ケ崎駅～長浦駅間の運転見合わせが、市民生活や通勤・通学に多大な影響を及ぼしていることを鑑み、運転再開に向け、安全を最優先とした上で、復旧作業を着実に進めること。

２　鉄道施設の防災・減災対策の強化

近年、気候変動の影響とみられる大型台風や集中豪雨が頻発しており、今後も同様の災害が発生することが懸念されることから、こうした災害からの被害を未然に防ぐため、線路設備、沿線の法面保護、排水設備、橋梁等の点検・補強を計画的に実施し、災害に強い鉄道インフラの整備を進めること。

３　復旧見込みや運行情報及び災害検証結果の積極的な情報発信

復旧作業の進捗状況や今後の見通しについて、ウェブサイトや駅掲示などを通じて分かりやすく継続的に発信すること。併せて、今回の運休に至った原因や復旧に時間を要した要因について検証を行い、その結果と今後の改善策についても積極的に公表すること。

４　鉄道及びバス代行輸送の最終便繰り下げ、乗り継ぎの改善について

鉄道及びバス代行輸送の最終便の運行時間が早いため、沿線地域では飲食店や企業等の営業活動に影響が生じていることから、利用者の利便性向上及び地域経済の活性化に向け、木更津駅から長浦駅間における鉄道の最終便の運行時間を繰り下げること。また、鉄道最終便の繰り下げに伴い、バス代行輸送の最終便も繰り下げ、鉄道からバスへの円滑な乗り継ぎを可能にすること。

併せて、木更津駅での乗り継ぎに長時間を要する時間帯が発生していることから、可能な限り乗り継ぎの改善を図ること。

以上

令和８年１０月２８日

東日本旅客鉄道株式会社
代表取締役社長　喜勢　陽一　様

市原市長

小　出　　譲　治

袖ケ浦市長

粕　谷　　智　浩

木更津市長

渡　辺　　芳　邦

君津市長

石　井　　宏　子

富津市長

高　橋　　恭　市